

◆大衆心理手法🐻



この度はこちらを手にして頂いてありがとうございます。

今回は、twitter上で10万から1億達成した手法を解説して行きたいと思います🐻

基本はスキャルピングがメインの私ですが、出来れば値幅を取りたい人もいるかと思えます。

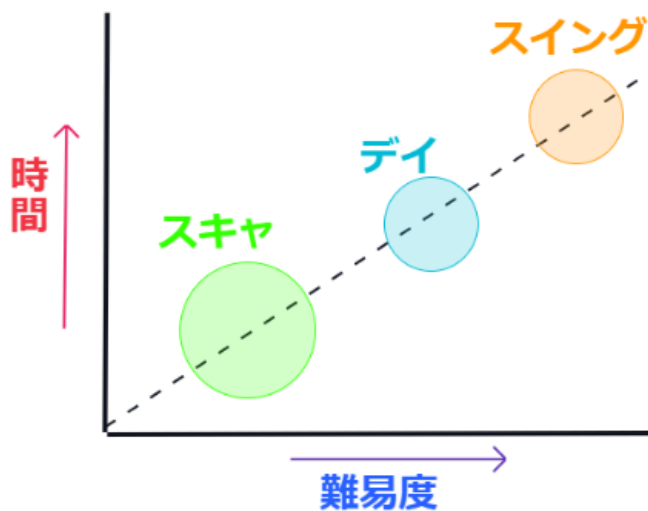
そこで

- ・どうやって予測する時間を増やして行くか?
- ・マルチの判断で精度を上げる方法

を解説していきます。前半部分はnoteと殆ど同じですが、おさらいで

ついてきて下さいね! 🐻

◆そもそも論



スキャむずい！！
って言われてるけど

冷静に考えれば
予測する時間が短いほど
ランダム要素が減るので
難易度が下がる

これは私がずっと言い続けてる事ですがおさらいです。

冷静に

・1時間先と、1分先であれば、どちらが読みやすいか？

・100pipsと、1pipsであれば、どちら取りやすいか？

であればどう考えても

1分先の方が読みやすく、1pipsを取る方が簡単であり

初心者の方はスキャルピングを練習するべきだと思っています。

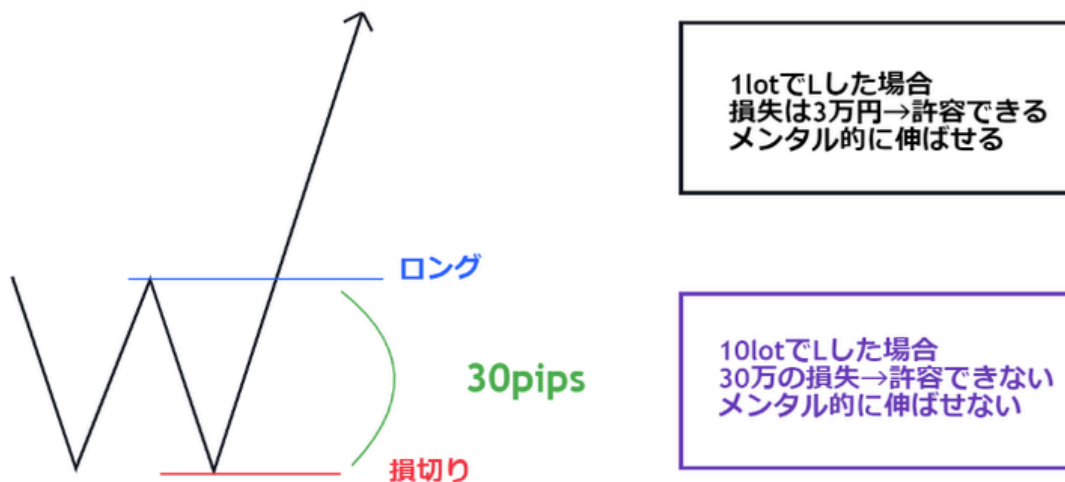
予測する時間を長くすればするほど、取る値幅を欲張れば欲張るほど、難易度とランダム要素が上がっていきます🐻

なので

1分、5分・10分・1時間と

徐々にステップアップして予測する時間を増やしていくのが、fx攻略の鍵です🐻

◆ただ、lotが上がってくると



単純に言えば低lotなら損失をだしても、生活には支障が出ないし

- ・寝ロング、ショート
- ・感覚エントリー
- ・利益をのぼす

って行動が可能になりますが
高lotになればなるほど、損切り幅に対して損失額が許容でき無くなってきます。

低lotなら耐えた30pipsも
10lotなら30万の損失・・
30lotなら90万の損失.....

その損失に耐えられるのであれば問題ありませんが、殆どの方がメンタルにきてしまい
チキン利確、暴走エントリー、損切りできない、といった人間らしい感情的な行動に走ると思いま
す。

結局勝てる様になってlotが上がってくるとpipsを取る必要がなく

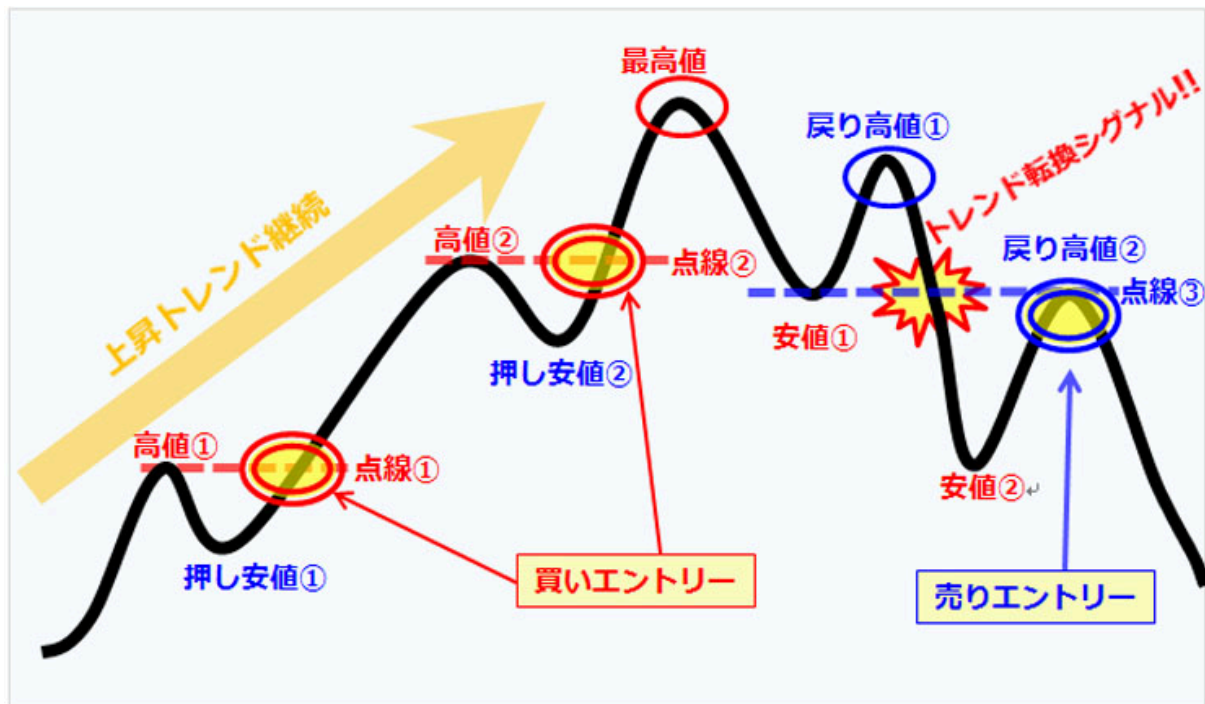
- ・10lotなら5pipsで5万円
- ・40lotなら20万って金額を稼げる様になる為

最終的に分スキャルピング的な手法になります

普通に考えて100pips狙うより1~5pips狙う方が簡単な訳ですから
lotとのバランスでメンタル的にも握れなくなります

ここまでが前提の考え方です！次に私が使っているダウ理論を軽く説明します

◆ダウ理論



ダウ理論では

- ・高値安値切り上げが上昇トレンド
- ・切り下げが下降トレンド

となっております

ダウ理論を単純に使用したエントリーだと、赤丸で買って、青丸で売れば利益が出るわけです。

「簡単じゃん！」と思った方は、それで一度玉砕してください。

ある程度FXの知識が付いてくるとこれだけで勝てないことが分かってきます。チャートの動きをこのように機械的に捉えているうちは相場の養分一確です。

大事なものは理論ではなく

- ・どういう心理が働いているか？
- ・売りと買いどっちが辛い思いしてるのか？

かが重要です。

1個だけそれが露骨な動きがあるので紹介します。

◆本題、騙しの動き

①期待感のある動き (1本感+勢い)

②①と逆方向に突き抜けた動き

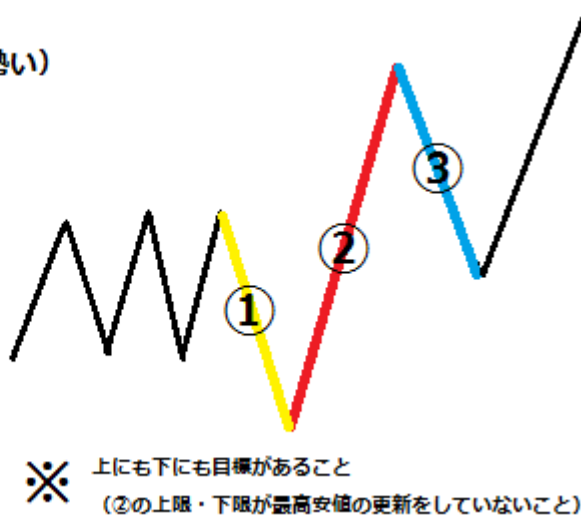
=価値のある一本

(1本感+勢い)

③エントリーポイントまで

戻ってきてくれる動き

(1本感)



第一弾でも解説してる通り私の狙っている動きはこの値動きです。

いわゆるA字とV字です。なぜこの動きを狙うかというと

①:レンジを下ブレイクしたので、黄色でショートをする人が出てくる

②:①でショートした人が、黄色波を狩る動きをする

↓

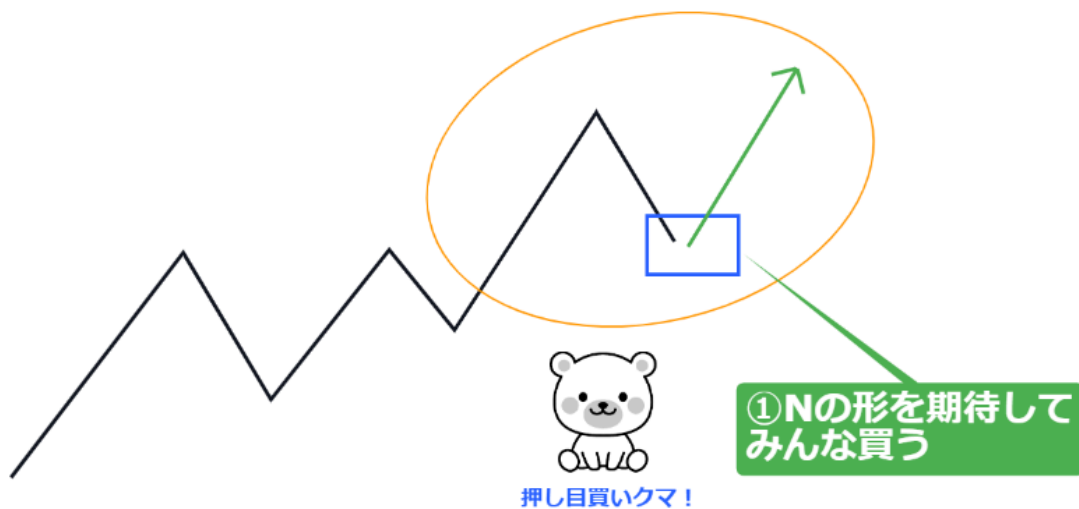
ショート勢が含み損orロスカットされる

③:1~2の間でショートをした人間が、含み損になっているので、その価格にレートが戻ってきた場合損失を0で決済する心理が働き上昇しやすい

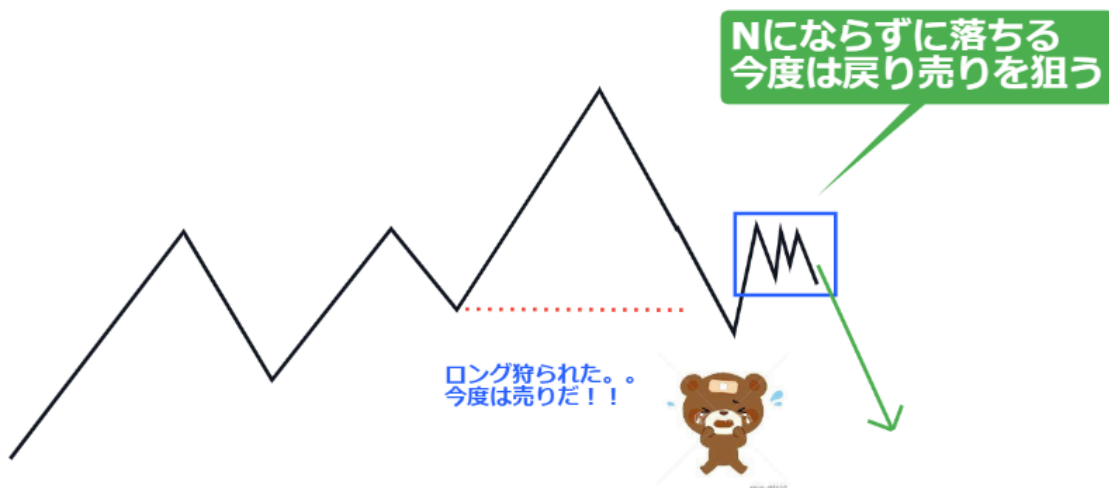
という仕組みになっています。

A字とV字は、誰かが損する値動きなので、損してる人の逆に行く確率は50%以上となっています。

◆仕組み

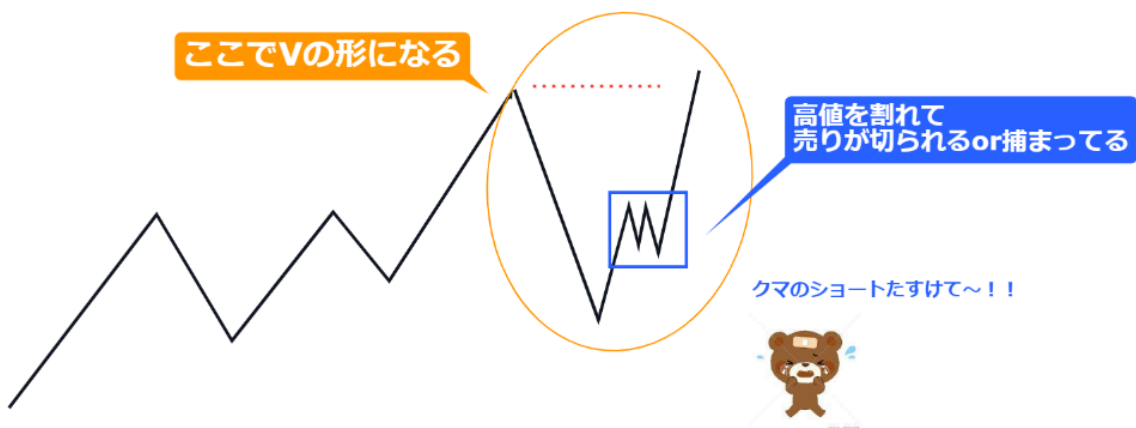


セオリー的には青□でロングしたくなる形です。みんなNの形を期待しますよね？



①でN字を期待した人は安値を割れて狩られて、次は売りのターンが訪れます
大衆は今度は売りのN字を期待します

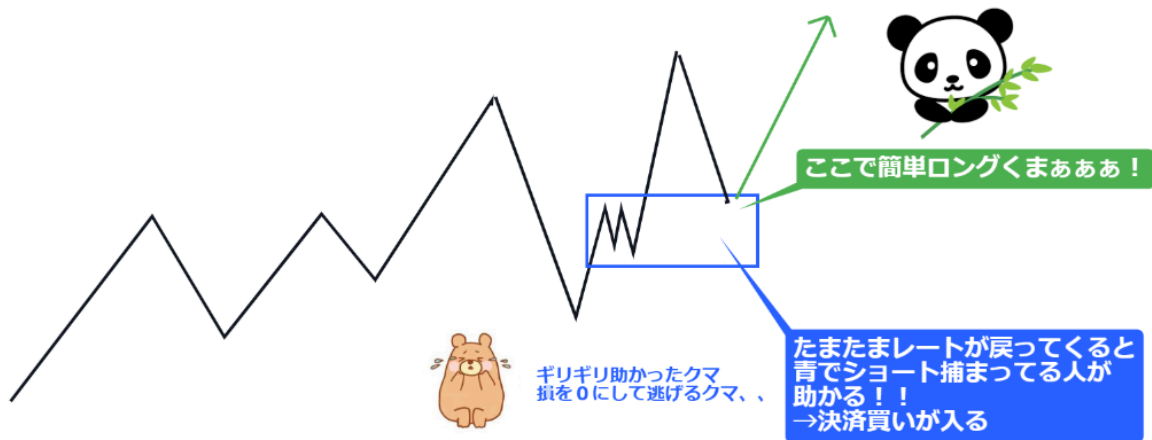
ポイント: 1回ロングが狩られる



ここで下のNにならずに高値を割れてしまうと
ショートを買った人は狩られたか捕まっています

ここからチャンスになります!!! 🐻

ポイント:ロングが切られるそしてショートも切られる



③でショートを買った人はレートが上がってしまって、損をしている状態です
ってなると今すぐに「損を0にして決済」したい心理が働きます 🐻

だからたまたまそこにレートが戻ってくれば、

青□で買うのは全然怖くないんです!

そこで「ショート助かったああ〜!!! 逃げるクマ!!!」って動きはすぐに来るので、ここで買えれば、一瞬で利益が出やすいです 🐻

ポイント:ロングもショートも買った後がチャンス!!!

◆何度も言う通り



しつこいかもしれませんが

相場は誰かが損してる方向に進んでいくので

教科書に載ってるセオリー通りのトレードをすると、損してる動きがなく勝率は悪いです!

なので、A字とV字は逆方向に損失が溜まる動きなので、それが出るのを待ってから

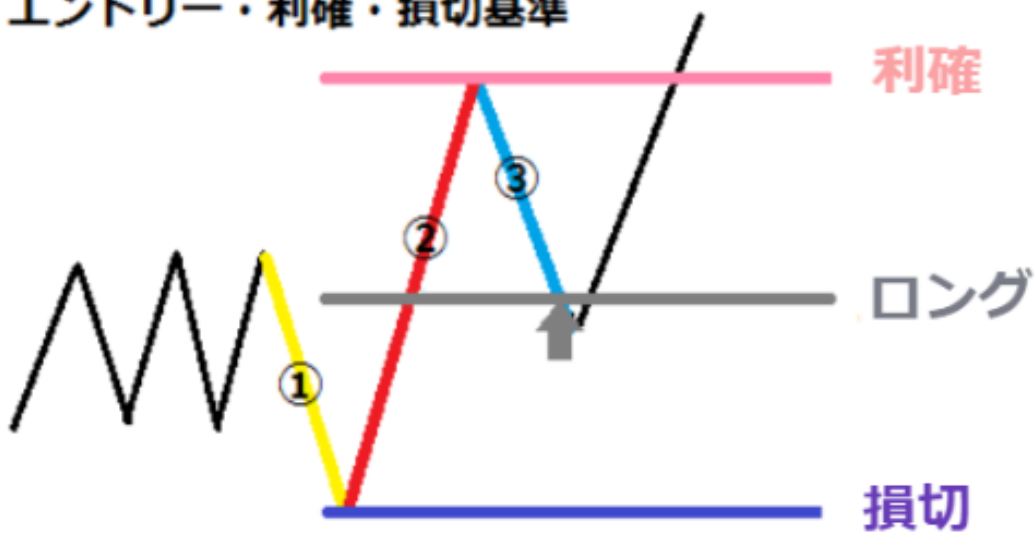
ちょこっと頂きましょう! が私のトレードの本質です。

ここまでは前回と同じですが

第2弾では更に再現性の高いやり方を皆さんにお伝えしていきます

◆エントリー方法について

エントリー・利確・損切基準



前回はゾーンを使ったスキャルピングを紹介しましたが

今回はダウ理論に沿って②の動きが出たときに

高安に損切りと利確を先に置いて、半値のグレーの位置でエントリーする手法です。

これにより

②のショート勢を狩るV字の動きさえ見つけてしまえば

- ・利確
- ・損切り

が自動で決まるのでメンタルがブレ辛く

あとは半値のエントリー位置までレートが戻ってくるのを待つだけの簡単な方法となっています



◆これを探していく

①期待感のある動き (1本感+勢い)

②①と逆方向に突き抜けた動き

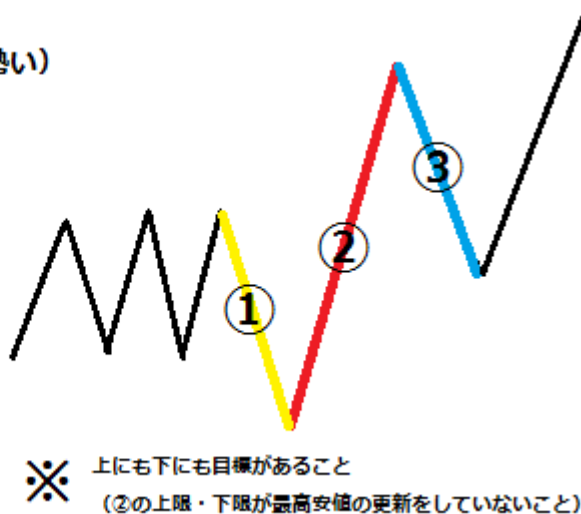
=価値のある一本

(1本感+勢い)

③エントリーポイントまで

戻ってきてくれる動き

(1本感)



この動きを探す条件としては

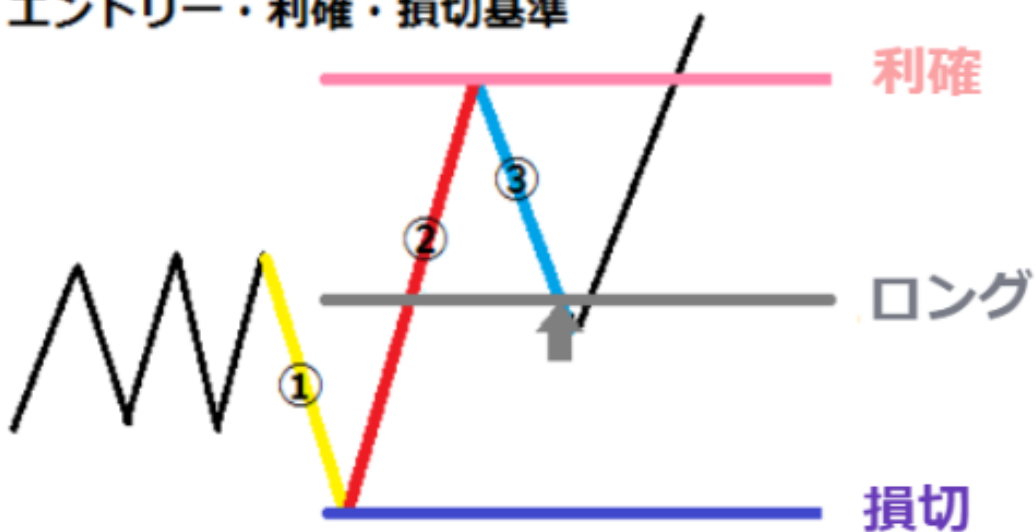
1:期待感のある動き→①

2:①を崩す動き→②

3:②の半値まで戻ってくる動き→③です

下に上下に目標がある事！って書いてありますがこれは後述します。

エントリー・利確・損切基準



◆例え①



こういうチャートがあった時

ずっと支えられていた、青い水平線を赤い下落で割れたとします。

となると大半の方は赤点線の下落を意識して矢印から戻り売りを狙いやすいと思います

これが①期待感のある動きです



しかしその①の期待を裏切る様に、②の上昇が出現。

これで①下落にリスクを背負ってショートした人は損失になっています。

これが②V字騙しの動きです



あとは先ほどの②の動きに対して

安値に損切り、高値に利確、半値に買いの指値を入れて③の動きを待てば

利確: 損切り=1:1、勝率50%以上のトレード根拠が完成です。



しっかり②の動きの後に、エントリー位置までレートが落ちてきたので、指値が無事刺さりロング利確です。

◆例えば②



今度はよくあるパターン、ダブルボトムのような動きがでており

大衆がロングを打ちたくなるような動きをしています。
これが①期待感のある動きです



そして先ほどと同様に、期待感のある上昇を、崩す下落ができました。

これでA字の動きが完成です



後は先ほどの下落の高値に損切り、安値に利確、半値にショート指値を入れて

利確: 損切り=1:1、勝率50%以上のトレード根拠が完成です。



しっかり②の動きの後に、エントリー位置までレートが上がってきたので、指値が無事刺さりショート利確です。

◆ 注意点として



青い上昇を崩した青い下落が、赤★まで出ています。

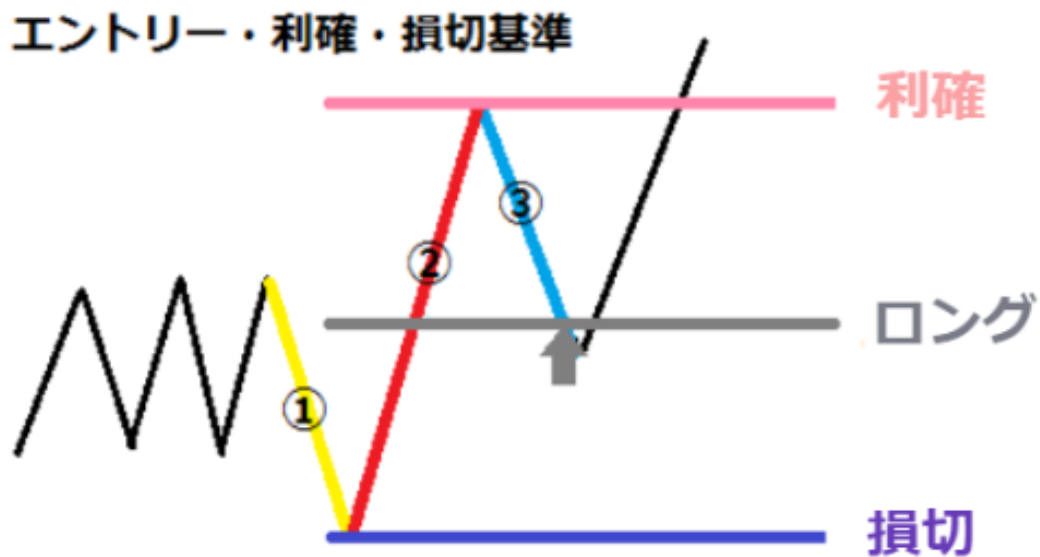
じゃあ先ほどの説明通り、半値でショートを待ち構えた時に、ぎりぎり届きませんでしたそして、安値をしっかりと更新してしまいました。

となると赤い上昇を崩した下落に対しての安値更新が達成した認定になるので、再度右側で半値に来たとしても、エントリーは控えた方が良いでしょう。



これも似たような原理で、V字の判定であっても、半値までにレンジを作ってから戻って来た場合、レンジを崩したショートが強い判定になるので、見送る事をおすすめします

◆一度整理



1:期待感のある動き→①

2:①を崩す動き→②

3:②の半値まで戻ってくる動き→③

これが手法の基本ルールです。

このトレード方法は
利確と損切りのリスクリワードが1:1である為

この手法を今読んだ方ががむしゃらにエントリーを100回繰り返しても

1:1のトレードをしているので、ボコボコに負ける事はありません

勝率は50%になります

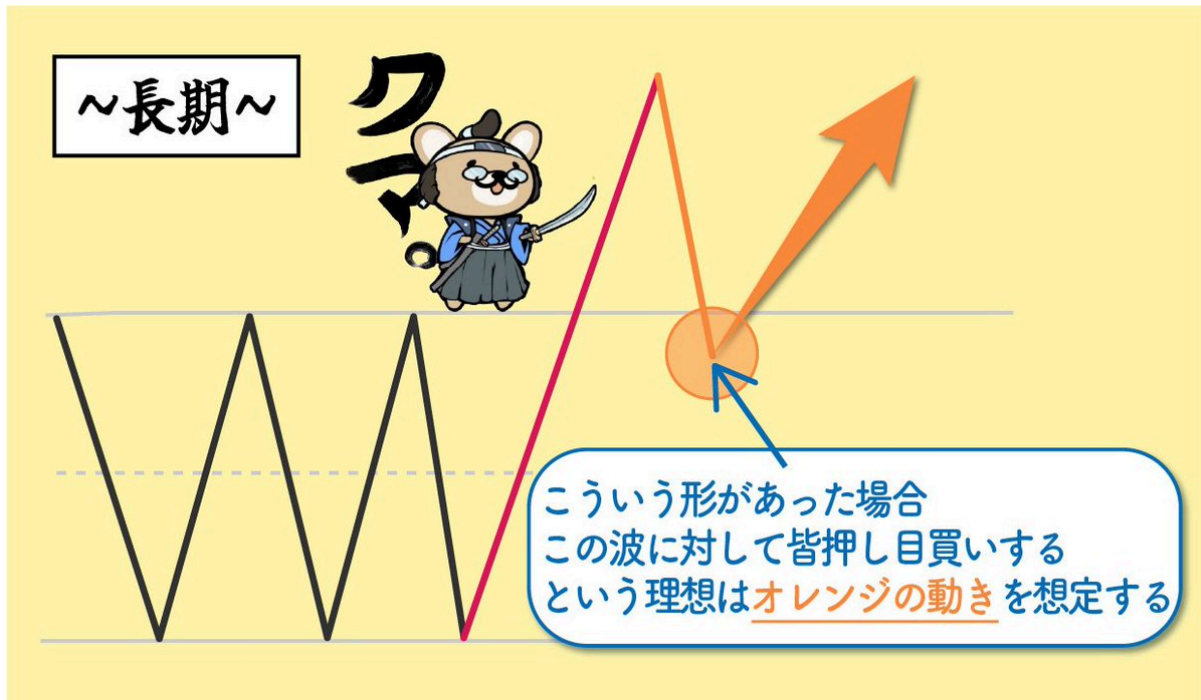
ただ上記のルールさえ守れば、誰かが損した事実に対してついていくので

勝率は50%以上の根拠になっています。

勿論検証は必要ですけどね。。笑。

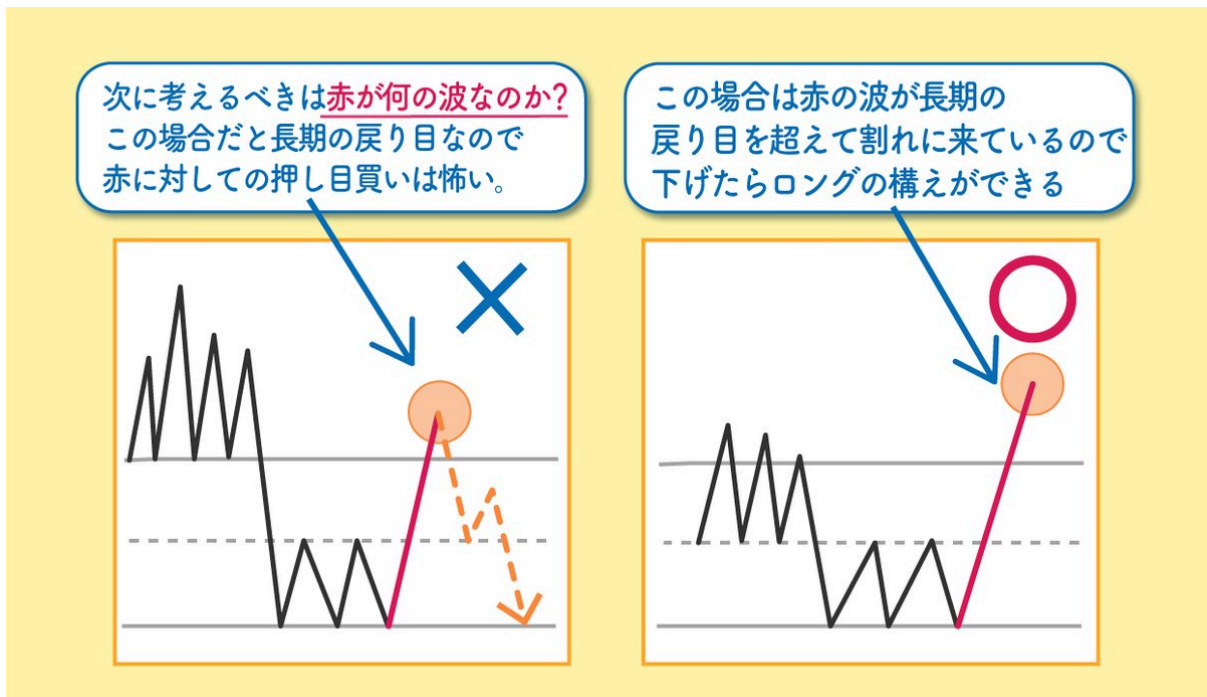
次は更にマルチでの精度の上げ方について説明していきます

◆長期の目標値

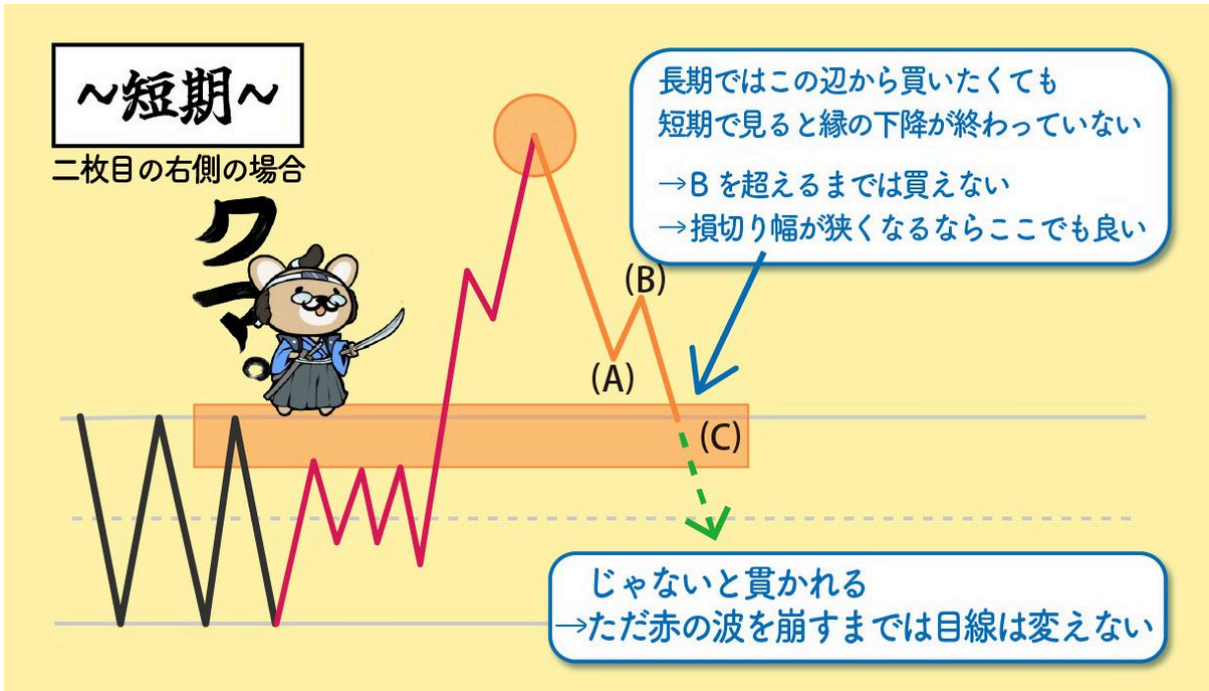


こういう赤いレンジを長期で大きくブレイクした事実があったとすると
そして皆下がって来た所から、ロングを狙おうと考えているはず

ただ、まず相場は赤い上昇が強いと判定できるか確認します

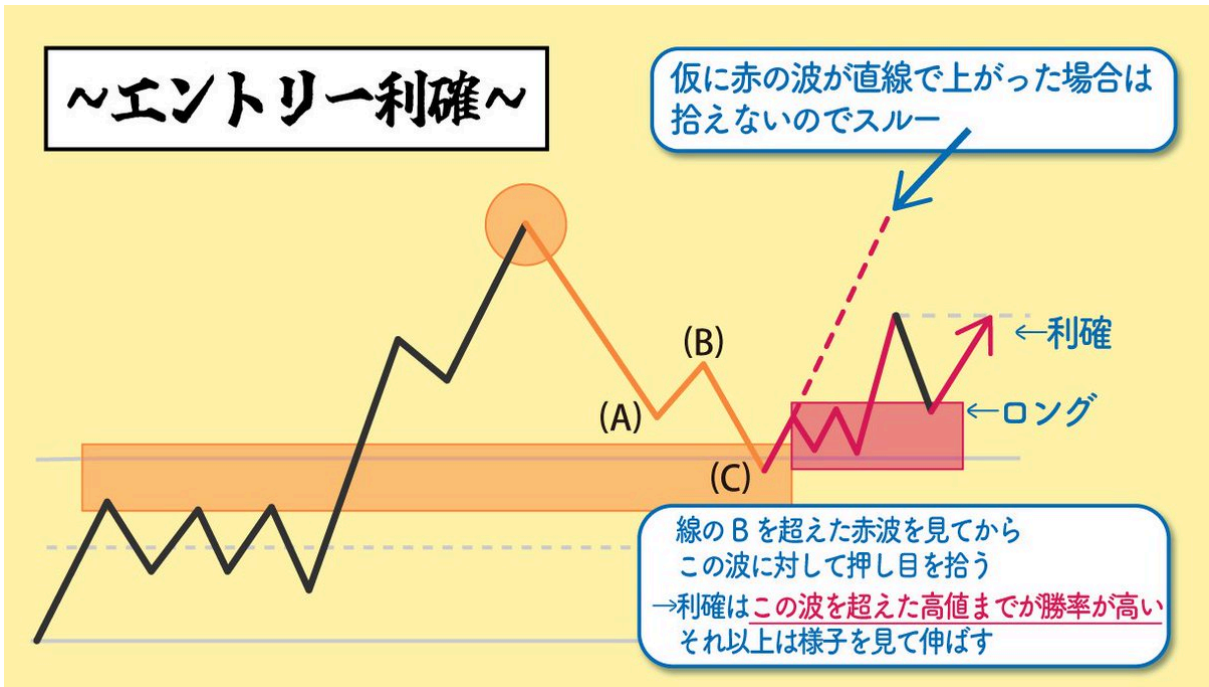


先ほどの原理と同じで、A字、V字になっているかを確認です。
左は、下降を崩すような上昇ではないですが、右は下降を崩す上昇です
右側の形が確認できたら長期の方向はロングです。



当然短期でみると、先ほどの赤い上昇に対しての戻りは、短期下落トレンドが発生している事が殆どです。

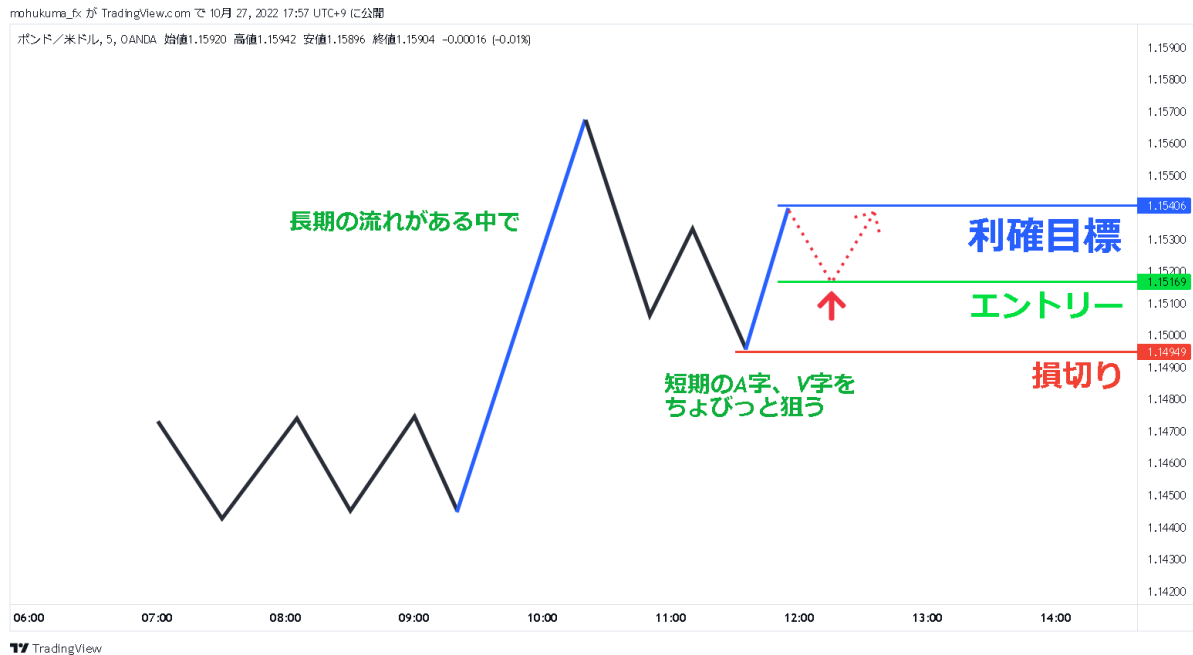
なのでこの短期下落トレンド崩す、A字V字を待つ事が精度を上げる事に繋がります。



エントリー利確損切りは、先ほどの原理と全く同じで、短期下落B高値を抜いた上昇に設定していきましょう。

利確に関しては、長期の上昇はオレンジ●が目標なのだから、そこまで伸ばせばいいじゃんという意見もあると思いますが。勝率を意地するなら短期のV字高値まで狙うのが良いです。

◆まとめると



長期の動きがある中で、短期のA字、V字を狙っていく

これが最も勝率と、リスクリワードのいいエントリー方法です！

マルチで見える場合のトレード方法は、ある程度の練習が必要ですが

これを理解した時の勝率は超絶上がります

RR=1:1で勝率70~80%くらいまでいけると思います。

◆例え①



ざっくりみても長期の方向は青い下落を赤の上昇で崩しているのので、長期は上昇だと判定できます。

次は前回同様にエントリーポイントを短期で探していきます。



長期の買いの後、短期でV字の動きができました。
 後は簡単先ほどと同じですね！



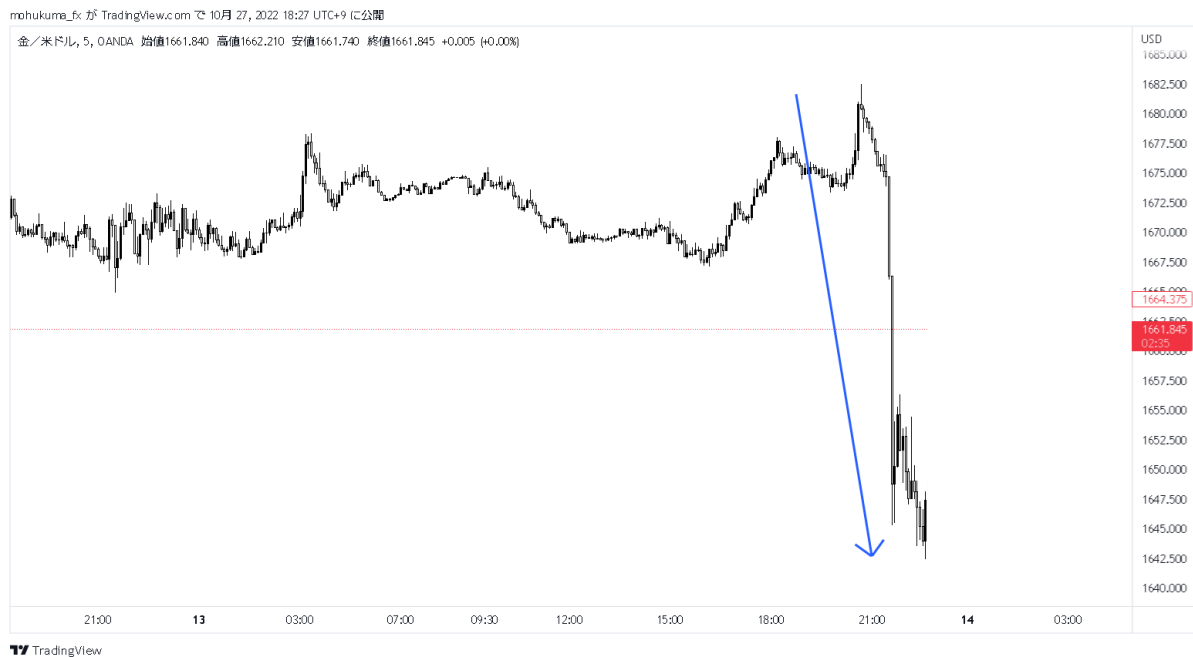
無事利確です。



注意点としては、長期の目標値がある中で、短期の騙しA字、V字を狙っていくので

短期でエントリーする暇もなく、目標を越えてしまった場合は見送りが吉です。

◆例え②



先ほど同様、大きな下落ができました。長期では下を一時的に目指すので、短期の騙しを探しましょう！



ここまで来るともう作業ですね



無事に利確です。

◆目線の切り替え



長期で目線を固定するやり方なので、もしその目線が間違っていたり

途中で変わった事に気づけないと、ひたすらロングを売っては損切りの連続みたいになるので、その対処法も解説します。



青の上昇が長期として強いと仮定した時に、**妥当な押し目買いラインはオレンジゾーン**だと感覚的にはみんな捉えると思います



ちょうど妥当な位置での反発が見えたのでこの中でのV字がでていれば、ちまちま取れていると思います。



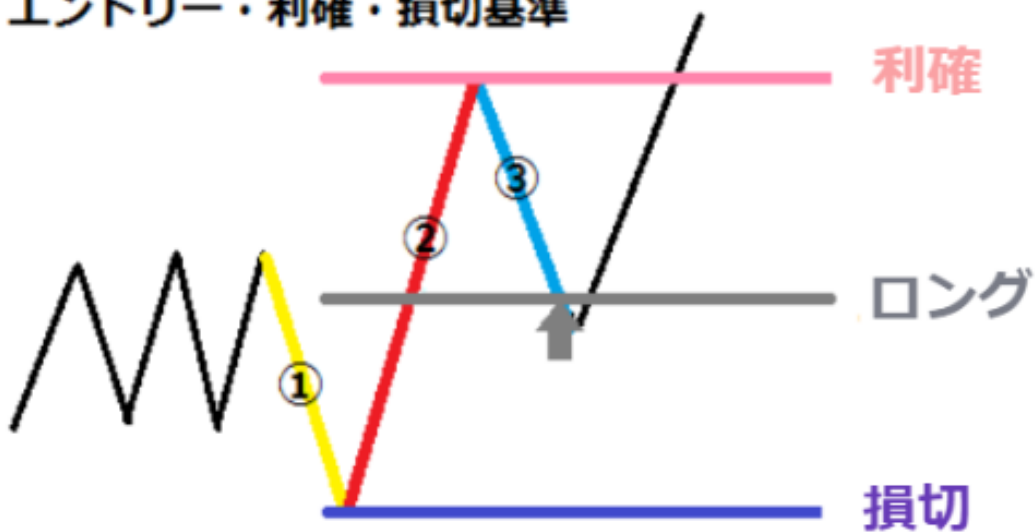
ただ、その妥当位置の上昇を、赤い下落で崩されました

そうすると、大衆が意識していた押し目買いゾーンが突破されて

ロングが上で含み損の状態になり、一時的に赤下落安値が目標になります

◆まとめ①

エントリー・利確・損切基準



1:期待感のある動き→①

2:①を崩す動き→②

3:②の半値まで戻ってくる動き→③

これが手法の基本ルールです。

このトレード方法は
利確と損切りのリスクリワードが1:1である為

この手法を今読んだ方ががむしゃらにエントリーを100回繰り返しても

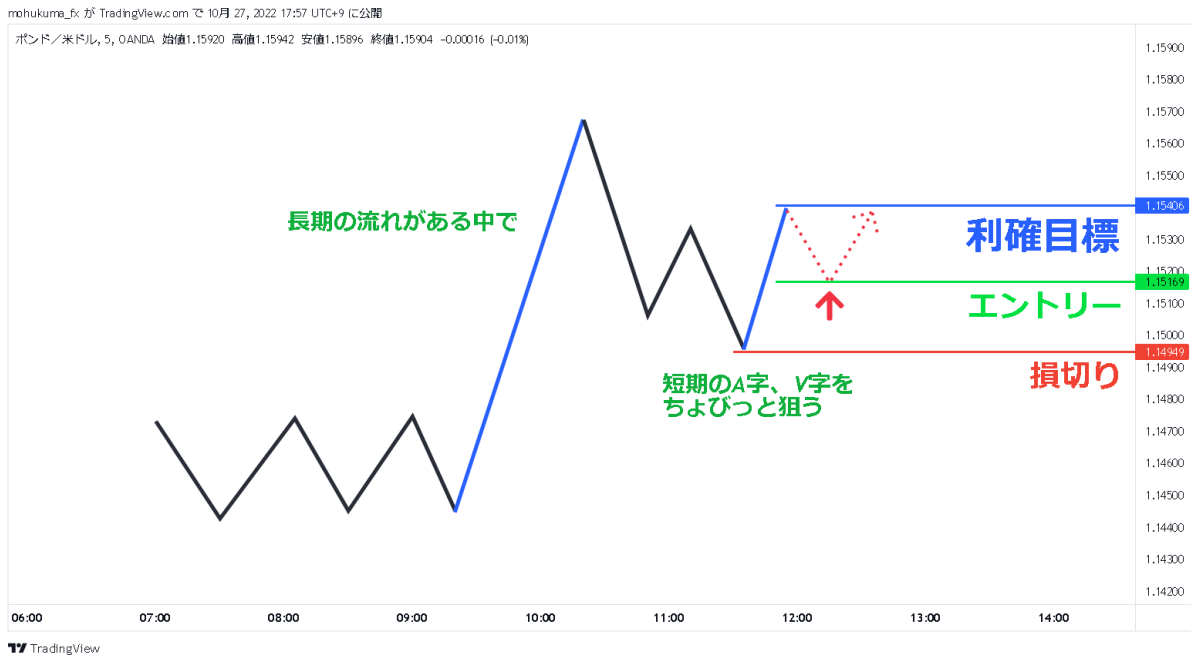
1:1のトレードをしているので、ポコポコに負ける事はありません

勝率は50%になります

ただ上記のルールさえ守れば、誰かが損した事実に対してついていくので

勝率は50%以上の根拠になっています。

◆まとめ②



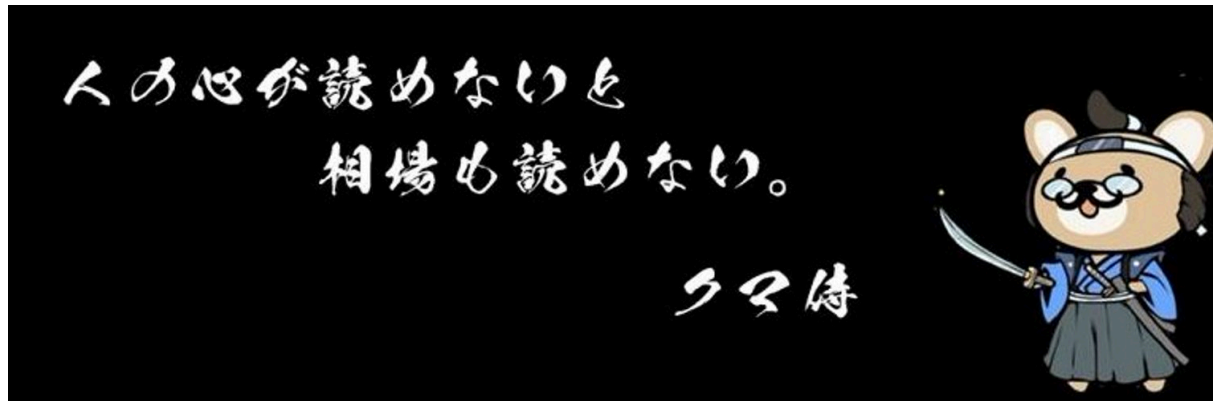
マルチと合わせて、長期の方向に対して、短期のA字、V字を狙う



長期で目線を固定すると、ひたすら損切りになる事があるので、妥当位置の動きを崩す波で目線を変える。

これらが重要です。

◆最後に



今回紹介した手法は
トレード自体はリスクリワード1:1となっているので

死ぬほど負ける事はなく最悪50%に落ち着きます。

ただこれをマスターしてしまえば、インジやツールを頼らずに、どんなチャートでも

大衆心理だけで攻略できるので

練習する価値は多いにあると思います。

教科書通りにポジった大衆(カモ)の動きを狙う手法なので、本当に勝率が高いです

まずは50回は練習して、上級者編までステップアップして行って欲しいくま！

長々とありがとうございました。

これからも応援よろしくお願いします！🐻